

あなたの街

2007年5月

Vol.3

■三田4・5丁目 ■高輪 ■白金 ■白金台 ■



高輪に生まれた時から住んでおられる高橋精一さん(78才)の作品です。

地域活動に、ボランティア として参加しませんか？

阪神淡路大震災のとき、多数のボランティアが参加して、住民の方々が、大変感謝したと、各メディアが報じていました。神戸に住んでいる私の友人も、特に若い方々に大変お世話になったと言っていました。

また、三月二十五日の能登半島地震にも、多くのボランティアが参加したと報じられています。地元金沢で発行されている四月五日号の「楽書き通信」(岩本荘太氏編集)には、次のような興味深い記事がありました。

「復興のために見えてくれるボランティアの皆さんも大変ありがたいが、その人たちが去ったあとは、町の再建のための観光という形で見えてくれるボランティアの皆さんもありがたい。」これは、地元の方の述懐です。「地震お見舞い観光」とでもいうのでしょうか。こういう支援の形もあるのだと、認識を新たにしました。

ところで、ボランティア活動というのは、災害の時にだけ行われるものでしょうか。いいえ違います。様々なスタイルの活動があるのです。地味な形のボランティアも数多くあります。

昨年からは港区高輪地区総合支所でも、住民の皆さんと身近な地域情報を共有し、魅力あるまちをつくっていくため区民参画を呼びかけてきました。その結果、区政六十周年記念事業として、高縄ウォーキングと高輪音楽祭が行われました。全てボランティアによる手作業でした。区民の方々からも過分な評価をいただきました。

ただ、残念な事が一つありました。それは三十代、四十代の人々の参加が少なかった事です。

より楽しく、住みやすい「あなた」の「街」を作っていくために、そういう皆さんの積極的な参加を期待しています。

サンコウ
③三光坂



ヒヨシ
②日吉坂



メイコウ
①名光坂

あの坂
この坂
有名坂

知ってましたか

どの坂にも、いわれを記した標柱が立っていて、当時の面影を偲ぶことができます。

島崎藤村「夜明け前」冒頭の「木曾路はすべて山の中である」という一節を真似て、つい「高輪はすべて坂の道である」などと言ってみたくなる程、ここ高輪地区の坂の多いこと！
本当に、複雑な地形を縫うようにして…

ある晴れた午後、二日間に分けて、地図上にその名を記された坂（有名坂）十八カ所をくまなく歩いてみました。
桜田通りの ①名光坂を中心に、目黒通りの ②日吉坂そして ③三光坂 ④魚籃坂 ⑤伊皿子坂 ⑥柘榴坂 ⑦桂坂と交通量の激しい坂が大動脈のように走り…そこからまるでパイパスで繋がれたように

島崎藤村「夜明け前」冒頭の「木曾路はすべて山の中である」という一節を真似て、つい「高輪はすべて坂の道である」などと言ってみたくなる程、ここ高輪地区の坂の多いこと！
本当に、複雑な地形を縫うようにして…

ニットウ
⑨日東坂



クワバラ
⑧桑原坂



カツラ
⑦桂坂



イサラゴ
⑤伊皿子坂



ザクロ
⑥柘榴坂



ギョラン
④魚籃坂

シオミ
⑬潮見坂



アンゼンジ
⑫安全寺坂



ショッコウ
⑪蜀江坂



メイジ
⑩明治坂



ホラ
⑱洞坂



テンジン
⑰天神坂



ヘビ
⑯蛇坂



ヒジリ
⑭聖坂



ユウレイ
⑮幽霊坂

知ってましたか

あつちも
こつちも
無名坂



三光坂・白金二丁目付近



高輪幼稚園付近



天神坂付近



高輪一丁目緑地付近



二本榎児童遊園付近



二本榎広岳院付近



明治坂付近

ところが、高輪の坂はこれだけではありません。十八の有名坂から、さらに毛細血管のような細く小さな坂が縦横無尽に張り巡らされているのです。

ほんとうに驚きです。

まさに「…すべて坂の道」といった感です。ちょっと路地を入ると、車一台がギリギリ通れる坂、人が通るのがやっとの坂、坂、坂。

これら小さな名も無い坂の懐かしい匂いというか、愛おしさというか、ホッと安らぐ心地に、ここが大会のど真ん中である事を忘れてしまうほどです。

何処だか分りますか？

あなたの家のすぐ傍にある坂かも知れませんね。

西の空があかね色に染まる頃、無名坂探しのお散歩はいかがでしょう。

行き止まりと思つた脇から、忽然と現れる急な坂…

ときめきが一杯です。

プラチナ通り付近



白金台幼稚園付近



桑原坂・白金台二丁目付近



高輪公園付近



高輪プリンス付近



二本榎通・高輪二丁目付近



高輪高校付近



三光坂・白金四丁目付近



朝日中学校付近



白金六丁目付近

右ページの坂の由来

- ① 名光坂
蜜の名所だったことから「名光」と呼ばれた
- ② 日吉坂
付近在住の能役者「日吉喜兵衛」の名にちなんで
- ③ 三光坂
坂下専心寺の三葉の松にちなんで
- ④ 魚籃坂
坂途中の魚籃寺の観音像の持つ魚籃(ビク)から
- ⑤ 伊皿子坂
明国人伊皿子(インベイス)が住んでいたから
- ⑥ 柘榴坂
付近にザクロの木があったためという
- ⑦ 桂坂
むかし蔦葛(つたかずら)がはびこっていたから
- ⑧ 桑原坂
今里村の地名で特別の説は残っていない
- ⑨ 日東坂
日東紡の用地があったからと伝えられる
- ⑩ 明治坂
昔からの道で明治坂と呼ばれたのは大正初年から
- ⑪ 蜀江坂
紅葉の美しい中国の地名「蜀江」にちなんで
- ⑫ 安全寺坂
江戸時代、坂の西側にあった安全寺の名から
- ⑬ 潮見坂
坂上から海岸の潮具合を見たことから
- ⑭ 聖坂
中世の通行路で高野山の僧「高野聖」が開いた
- ⑮ 幽霊坂
昔は寺や墓が沢山あり、もの寂しい所だった
- ⑯ 蛇坂
昔この辺りは薄暗く蛇が多く見られた
- ⑰ 天神坂
坂の南側に菅原道真の祠があったことから
- ⑱ 洞村
昔の地名「字、洞村」からつくとされる

知ってましたか

堀江歯科医院と 高松宮邸黒門



大正時代の住宅建築堀江歯科医院

もあり、当時としては豪華で超モダンな建物だと評判を呼びました。

玄関まわりや診察室などは、歯科医院として、部分的に改造されてはいますが、門から家までのアプローチや住宅部分の下見板の外観は当時のままの姿が残されています。

この家の向かいの高松宮邸についても思い出話を聞きました。

高松宮邸には、黒門と呼ばれた旧池田屋敷の表門が昭和二十八年頃までありました。堀江さんが三歳の時のかすかな記憶では、昭和十一年、二・二六事件の時、雪の中、



高松宮邸にあった黒門（現在は上野）

この黒門に軍隊が出入りしていたとのこと。黒門、雪、軍隊、何か映画のワン・シーンのような鮮烈な映像が記憶に残ったのでしょう。

歴史の流れを見つめていた黒門も、残念な事に、この場所にはなく、国の重要文化財として、上野の国立博物館横に移築されています。

高松宮邸向かいにある瀟洒なスペイン瓦屋根の堀江歯科医院は、関東大震災の後、大正十三年に建てられました。二代目歯科医の堀江さんにお話を聞きました。



昔のひのきの門扉

(光風会会員藤井軍三郎絵)



下見板の外壁と中庭

連載コラムミニミニ法律物語 No.2

高輪地区総合支所では、今後、明治学院大学と連携し、さまざまな事業を展開していく予定です。このコーナーでは、その連携事業の一環として、同大学OBの皆さんによる「生活に身近な法律問題」を中心としたコラムをお届けしています。前号に引き続き、民法の遺言について解説します。

「私たちにとって 遺言とは」

自筆証書遺言とは

自筆証書遺言というのは、全文を自筆で書かなければなりません。今はパソコンやワープロで文書を作成することが多いかもしれませんが、それらで作成した文書は自筆証書の遺言書とはなりません。また条文上、全文、日付、氏名を自署し、印を押すことが求められています。これは本人の遺言能力（意思能力）の確認等の意味があります。従って、日にちが特定できない場合は遺言書そのものが無効となってしまいます。では例えば、「平成18年5月吉日」というような日付や

「平成18年のこどもの日」という日付はどうかでしょうか。前者では5月の吉日は何回もありますので、日にちが特定されていないので、無効となってしまうかもしれません。その日は一日しかありませんから日にちとしては特定しているのです。有効です。しかしわざわざ無効となるか微妙なことをする必要はないのですから、実際に書いた日にちを必ず書いて下さい。

なお、他の遺言書でも同じですが、訂正は厳格な方式が要求されています（民法968条2項、970条2項）。遺言者が加除等の変更の場所を指示し、変更したことを付記して、特にこれに署名し、かつ印を押さなければならぬこととされています。訂正はしないようにきれいに書く方がいいでしょう。

次号では、公正証書遺言について解説していただきます。



弁護士 井上 寛

弁護士 井上 寛
事務所 井上法律事務所
東京都八王子市

編集だより

二面と三面に、三十五の坂の写真掲載して坂の多さに改めて驚きました。有名坂・無名坂を、どれだけ歩いた事がありますか？記者は一週間かけて取材しました。

高輪地区総合支所を利用しているサークル活動グループは二百以上あります。全部ご紹介するには、何年かかるでしょうか？

二カ国の大使館を訪問しました。スリランカ大使館では、五月末に催されるスリランカフェスタに、是非多数の参加を希望しています。スリランカをより良く知る絶好の機会ではないでしょうか？

アイスランドは、オーロラが大変美しい国です。又日本人がとても好きな温泉があります。一度は行ってみたい国ですね。

皆さんの投稿及びご意見をお寄せ下さい。

- 阿部義高 安藤洋一
- 市川ひふみ 森田國弘
- 鈴木奎子 安藤まりえ

Kissポルト エンジェルズ ハーモニー

日本ハンドベル連盟に所属し、港区内外の高齢者施設を中心に、9年間にわたりボランティア活動を続けています。

クラシック、讃美歌、童謡、唱歌からポップスまでレパートリーも幅広く、本格的なイングリッシュ・ハン

ドベルの音色は、私たちの心を、楽しんでくれます。昨年30回、本年もすでに6回の活動をしています。この3月には、北海道の然別湖コタン、水の村で演奏し、北海道新聞にも大きく取り上げられました。クリスマス



クリスマスの時期が特に忙しく、毎日のように演奏スケジュールが入ります。メンバーには、音楽の専門家もそうでない方もいますが、皆さんそれぞれに個性豊かで魅力的です。しかし、共通しているのは、誰もがハンドベルをこよなく愛しているということだと思います。そういう皆さんが、ピアノと同じ5オクターブ60個のベルを分担し、素敵な音色を奏でるのです。



レッスンスン日 毎週火曜日
9時30分～2時
※途中、昼食タイムあり。
問い合わせ先
高輪区民センター
5421・7616
代表 暮地友子
現在新メンバー募集中です。

知ってましたか

フラワーアレンジメント 振興協会



活動の目的は、フラワーアレンジメントの楽しさを一人でも多くの人に知っていただき、普及させていくことです。

1年目にはアメリカンスタイルを、2年目にはヨーロッパアンスタイルを学びます。そして、3年目には両方を取り入れた応用的なスタイルを学びます。これらのコースを終えると、修了証が授与されます。

毎回のレッスンは、折々の行事、イベント、記念日などを作品のテーマとしています。楽しいテーマでアレンジされた花は、きっと人々の心に残ることでしょう。

また、レッスンの中では、いま流行のブライザーブドフラワーも数回手がけるそうです。

問い合わせ先
鈴木絹子
090・3293・3200
費用 月額 9000円
入会時 7000円
(資材費)

白金高輪駅自転車集積所を 開設しました

4月24日(火)、白金高輪駅周辺で即日撤去された放置自転車の暫定集積所として、白金高輪駅自転車集積所(高輪1・3・20先)を開設しました。その当日、白金高輪駅周辺の自転車放置禁止区域に置いてある自転車の即日撤去作業を行い、52台の放置自転車を撤去し、同集積所に保管しました。

区では今後とも地域住民の方と共に、自転車利用のマナー向上を呼びかけていきます。



問い合わせ先
高輪地区総合支所
地区活動推進課
5421・7621
白金高輪駅自転車集積所
開設日時 月・火・木・土・日
午後1時～午後7時
3446・2783



シーギリアロックと水の庭園

スリランカ大使館

スリランカ民主社会主義共和国

港区には、七十を超える大使館があります。大使館は、相互の国の交歓交流に便利なので、港区に次第に集積したのでしょう。

高輪地区総合支所管内にも、九つの国の大使館がありますが、比較的新しく独立した国が多いようです。

大使館を訪問し、お話をお聞きして、その国の文化、生活など興味深いことからご紹介したいと思えます。

今回は、アジアからスリランカ大使館とヨーロッパからアイスランド大使館をとりあげてみました。



ランジット・ウヤンゴダ大使

高輪にあるスリランカ大使館を訪れました。きれいなサリートをまとった参事官のマニーシャ・グナセーカラさんと一等書記官のチャマリ・ロドリゴさんがスリランカについて、いろいろお話をしてくださいました。

どんな国？

スリランカはインド半島の南にある島国で、熱帯にあります。シンハラ人、タミール人、イスラム人などの多民族国家です。宗教は仏教徒の人が多いですが、ヒンドゥー教徒、イスラム教徒の人も多くいます。

特産物は、紅茶で中国、インドとともに世界三大紅茶産地となっています。また、スリランカは、世界最大の紅茶の輸出国です。スリランカ中央部の丘陵地帯には、一面に茶畑が広がり、サリートをまとった女性達が茶の芽を摘み取ります。生葉は数回の工程で加工し、世界最高峰の紅茶を生み出します。

また、サファイアなどの宝石も多くとれます。また、自然の宝庫で野生の象や虎、猿などがいます。

観光スポットは？

スリランカには、数多くの歴史的遺産があり、五ヶ所がユネスコの世界遺産に指定されています。

特にお薦めはシーギリアです。

ジヤンゲルから突きでるようにそびえる奇妙な形の岩のまわりに、城壁や堀、水の庭園があります。また、山頂にほど近い中腹に、五世紀頃描かれた優美で神秘的な半裸の美女達のフレスコ画があります。また、シーギリアから望むダンプラも見所のひとつです。スリランカ最大の石窟寺院には、紀元前一世紀に刻まれた岩の碑文や十五メートルの涅槃仏を含む150体の仏像、寺院内の壁や天井の色鮮やかなフレスコ画があります。

仏教遺跡としては、神聖な仏蘭が古都キャンデイの東部にある仏蘭寺(ダラダ・マリガワ寺)に祭られております。

料理は？

スリランカの料理はご飯とカレーが主です。インドカレーとの違いは、スリランカ特産のココナツツミルクやスパイスをカレーに入れることです。チキン、魚、野菜、豆等様々なカレーがあります。夕食は、ライスとカレーを、朝食は米粉を湯でねって麺状にしたストリングホッパーを主に食べます。また、魚も食べますが主にはフライにしたり、スパイスで煮たりします。

スリランカ・フェスティバル

2007について

スリランカについて、興味がお有りでしたら、ぜひスリランカ・フェスティバルにおいでください。五月の二十六日(土)と二十七日(日)朝の十時から夕方六時まで、代々木公園で行われます。スリランカ一流の舞踏団によるスリランカ舞踏と音楽、占い、子供



茶摘み風景



国花ブルー・ウォーター・リリー

のコーナー、マジックショーや象の糞から紙を作るデモストレーションなど面白い企画がいっぱいあります。

様々な種類のスリランカカレーやストリングホッパーなどが安く食べられます。スリランカ特産のセイロン紅茶、ハーブオイル、化粧品、民芸品、宝石類なども販売しています。さらに、スリランカ旅行が当たる抽選会もやっています。

詳細は、スリランカ大使館のホームページ(<http://www.lankambassisy.jp>)をご覧ください。



フェスティバルの舞踏(大塚弦氏撮影)



雄大な自然

大使館

らきた人びとが住み着き、つくられました。

地球環境に対する意識が高く、地熱、水力エネルギー技術の開発が大変進んでいて、70%を自然エネルギーでまかなっています。

漁業が盛んで、ししゃも、タラ、ニシンなどの海産物が、日本へも多く輸出されています。

観光スポットは？

世界遺産に登録されたシンクベトリル国立公園は、果てしない平原や美しい湖などの雄大な自然にあふれています。自然の素晴らしさだけでなく、アイスランド人にとって歴史が結晶した特別な場所です。930年にアイスランドの国民議会であるアルシングが設置され、アイスランドという一つの国家が誕生した記念すべき場所です。

アイスランドの温泉は有名ですが、その楽しみ方は、日本と少し違っています。温泉を利用した温水プールがいくつもあり、一年中開いていて、市民の憩いの場所となっています。

ブルーラグーンは、小さな湖くらの広さのある世界最大級の露天風呂で、観光スポットにもなっています。

アイスランドを訪れるのに、最も適した季節は、6月から8月の半ばで、白夜も体験することができます。

オーロラを見るには、9月から4月初めまでの冬の季節で、運がよければ、どの場所からもオーロラを見ることができ、その美しさ



アイスランドのオーロラ

写真提供/アイスランド航空
<http://www.icelandair.jp>

料理は？

一般的には、魚とラム(羊肉)をよく食べます。特にクリスマス、お正月はラムを使ったお料理が主役だそうです。

スキールという伝統的な食べ物があり、ヨーグルトのような感じ、とても美味しいそうです。

なお、今年日本ではアイスランドの大きなイベントはなく、もつとアイスランドを知りたい方は、<http://www.iceland.org.jp>をご覧ください。

アイスランドをぜひ訪れてくださいとのことでした。

アイスランド大使館

アイスランド共和国

高輪にあるアイスランド大使館を訪れました。

我々の取材に応じて下さったオスカーソン大使はとてもフレンドリーな方で、自然エネルギー技術の開発からアイスランド出身の世界的に有名な女性歌手のビョークまでお話を聞きすることができました。

どんな国？

アイスランドは、日本人になじみの薄い遠い国のような印象があったのですが、火山、たくさん温泉、また漁業が盛んな島国で、日本と本当に共通点の多い国だということがわかりました。

また、最近話題の映画「硫黄島からの手紙」は、アイスランドで

撮影されたという事を知り、大変身近に感じる国となりました。

ヨーロッパで2番目に大きい島国で、国土は、日本の約3分の1、人口は約30万人です。

国土の11%が氷河に覆われ、多くの火山もあるため別名「火と氷の国」とも呼ばれています。

気候は、暖流の影響で緯度のわりには比較的温暖です。首都レイキャヴィークの冬の平均気温はマイナス1度、夏は11度です。北極圏に近いことから、冬にはオーロラを、夏には白夜を楽しむことができます。

この国は9世紀ごろ、ノルウェーを始めとする北欧バイキングやアイスランド、イギリス諸島か



トーヴル・アイギル・オスカーソン大使



ブルーラグーン

今回は「元気食MINATO」のステッカーを持つお店の中から、北里大学の近くにあるピザハウスの「ミッレノヴェ



菜を食べる必要がありそうです。

今回は「元気食MINATO」のステッカーを持つお店の中から、北里大学の近くにあるピザハウスの「ミッレノヴェ

「元気食MINATO」は港区の保健所が進めている企画ですが、これによると大人は毎食120グラム以上の野菜を食べることが望ましいそうです。数字で教えられても今ひとつ実感が沸かない為、実際にどれだけの野菜が必要かをテレフォニックカードと一緒に写真に撮ってみました。食事毎に小鉢ひとつの野菜を食べる必要がありそうです。



<http://www.city.minato.tokyo.jp/kenko21/index.html>

「元気食MINATO」を「紹介します。『気まぐれサラダ』と銘打ったこの野菜サラダは、分量が多い割りに値段が安く、食卓へ運ぶ直前にドレッシングと野菜と和えているという、本格的なサラダです。島崎シェフによると「当店のオーナーがイタリア人でもあり、イタリア料理の流儀を守っています。一例を挙げると、お客様にはバターの代わりにオリブオイルをお勧めしています」との事。

古い日本家屋の欄間をあしらったアンティーク調の小粋なピザハウスで、週末には、ヘルシーなピザとサラダなどが良いでしょう。

「元気食MINATO」登録店
ミッレノヴェチエント連絡先
港区白金5-14-8
TEL 3447-4222



盛況だった
高縄ウォーキング

昨年から、企画されてきた高縄ウォーキングは、三月三、四日に開催されました。幸い両日とも、天候に恵まれ、暖かい絶好のウォーキング日よりでした。

全体で六コースあり、各コース20名の定員の募集でしたが、120名以上の応募があり、各コースとも盛況でした。

普通のウォーキング大会ですと、定められたルートをひたすら歩くのが一般的ですが、今回の高縄ウォーキングは、地図をみながら地域を観察し、説明をきき、歩くという、知力、体力を鍛えるウォーキングでした。

事務局の準備が十分されていたため、コースの設定もよく、この地に、長く住んでいても初めて見る施設もあり、興味深く歩くことができるようになっていきました。説明もわかりやすく、地域のことなどいろいろ学ぶことができました。記者の歩いたEコースでは、貴賓館などでの建築の様式の話、物流博物館での物流の歴史の説明、明治学院大学の施設についての詳しい説明、初代英国大使の宿舎であった東禅寺の説明などが印象に残りました。



高輪プリンスホテル貴賓館で建築様式の説明



高輪公園でウォームアップ体操

港区政60周年記念事業
高縄ウォーキング

ウォーキングなので、終わると疲れもあり感じず、ちょうどよい距離に思いました。このようなウォーキングは地域を知り、愛着を増すことになり、ぜひ毎年続けてほしいというのが参加した人達の意見でした。

高縄ウォーキングに参加して

老若男女、仕事も立場も様々で、共通しているのはこの地域への思いだけというメンバーが、港区政60周年記念イベントに何があさわしいかを話し合い「地図を作るう、それを持って街を歩こう」ということになりました。

古地図に詳しい建築家のメンバーが中心となって試行錯誤し、江戸・東京おや・ご案内図『高縄今昔』ができました。高輪地区総合支所管内を三地域に分け、それぞれのコースを歩き、メンバー手書きの地図を作成。

何回も下見を行い、参加者に負担のないようなコースを考えました。近代ホテルの真下にレトロな木造家屋の一角があり、庭の大きく育ったバナナの木に驚いたり、急な斜面に木の根が這う緑の公園の片隅に大名庭園の名残りの石組みを見つけたり、歩くほどこに知る楽しみが増えます。

高輪音楽祭



去る三月十七日、気温九度という寒さのなか、会場の高輪区民センターホール前は、開場一時間前からゾクゾクと集まる人々の熱気で溢れ返っていました。

第一部は、明治学院大学管弦楽団による弦楽器、木管楽器、金管楽器の各部ごとの演奏です。モーツァルトやバッハの良く知られたサウンドに心地よくスイングする方もいて、沢山の拍手が起りました。

第二部は「タウンミーティングTAKANAWA'06」がこの日の為に結成した高輪合唱団によるコーラスです。六十数名の団員が舞台いっぱいに登場し、アメイジンググレイス他二曲を披露。

そのハーモニーは美しく伸びやかで、わずかに四回の練習の成果とは信じられない出来栄えに「素晴らしい!」「うん、スゴイ!」といった感嘆の声も聞かれました。

後半は、清水軍治さんのアコーディオンと「ピアチェーレ・ドルチェ」児童合唱団とが加わり、舞台と客席を一つにしての大合唱。エーデルワイス、早春賦、そして「高輪こそ我がふるさと!」の掛け声で「ふる里」を歌う時には、中高年中心の観客も頬を紅潮させ、大声を上げてと：会場の雰囲気も心なしか若返ったように見えました。



第三部は、世界的ギタリスト「アントニオ・古賀」さんのリサイタルです。「私たち日本人には、これが一番ですね」と選んだオーブニング曲は「さくらさくら」の変奏曲。最初はまるで琴を爪弾くように、それがいつしかマンドリンのようなまろやかな音色に：ある時は静かに、ある時は激しく掻きたてるように、高く、低く：

この日、古賀さんは風邪による発熱のため声がかすれ、少し辛そうでしたが、巧みなトークで皆を笑いの渦に巻き込みながら、童謡、古賀メロディーと、予定の時間はあっという間に過ぎていきました。鳴り止まぬ拍手：アンコール曲は、懐かしい映画音楽のメドレーでした。会場を後にする皆さんの満ち足りた顔、なかにはメロディーを口ずさんでいる方もいらっしやいました。

みなとホール(港区コールドセンター) ☎5472-3710

区役所のサービス内容の案内、催しの情報などの定型なお問い合わせにお答えします。